

2023年度

科目別 授業標準基準

【くすり学科 2年生】



学校法人 経專学園
経專医療事務薬業専門学校

【くすり学科 2年】

《共通科目》……………3～16

<専門科目>

- 一般用医薬品 ■ 薬事関連法規 ■ 医薬品適正使用と安全対策
- 登録販売者試験対策
- 登録販売者試験対策(生理学) ■ 登録販売者試験対策(薬理学)
- 商品知識 ■ 医薬品販売シミュレーション

<一般科目>

- 電話活用技能 ■ サービス接遇知識Ⅱ ■ 心理学 ■ 中国語 ■ 手話
- 就職対策

《コース科目》……………17～36

<薬剤師アシスタント>

- 医療用医薬品 ■ パソコン総合 ■ スタイルアップマナー
- 調剤事務 ■ 調剤事務コンピューター ■ 調剤アシスタント実習
- 調剤薬局マネジメント論 ■ 福祉基礎学 ■ 医療英語 ■ 漢方 ■ 受付シミュレーション

<登録販売者>

- 流通小売業基礎 ■ マーケティング ■ マーチャндаイジング
- ストアオペレーション ■ 販売・経営管理応用
- 色彩学 ■ カウンセリング技法 ■ メイクアップ技術

※科目名に が付いているものは前期の科目。
科目名に何も付いていないものは後期の科目。
科目名に が付いているものは全期の科目。

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 薬学検定2級・登録販売者 >

修得目標

- ・薬学検定2級試験で合格基準80%以上、登録販売者試験70%以上の合格基準を目標とする。
 - ・各薬効群の医薬品に関する情報提供、相談対応における実践的な知識を身に付け、実現場で活用できるようにする。
- ※この科目はドラッグストアでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者試験テキスト	谷口 郁代		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ 皮膚・外用薬（局方品選択判断基準）
- 2：3～4コマ 歯痛・歯槽膿漏薬（歯髄痛・歯周病）
- 3：5～6コマ 漢方（証の定義・五臓六腑）
- 4：7～8コマ 公衆衛生用薬（殺菌・滅菌の違いと消毒法・感染症ルート）
- 5：9～10コマ 公衆衛生用薬（害虫と媒介・幼虫と駆除）
- 6：11～12コマ 公衆衛生用薬（殺虫成分の作用順列）
- 7：13～14コマ 公衆衛生用薬（人体に使用する成分）
- 8：15～16コマ 公衆衛生用薬（器具、施設に使用する成分）
- 9：17～18コマ 検査薬（検出感度・擬陰性・擬陽性）、
- 10：19～20コマ 検査薬（尿糖、尿タンパク検査）
- 11：21～22コマ 検査薬（妊娠検査とhCG・腫瘍化とhCG）
- 12：23～26コマ 復習問題とまとめ
- 13：27～28コマ 定期試験
- 14：29～30コマ 定期試験解答・復習問題とまとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 薬学検定2級・登録販売者 >

修得目標

- ・薬学検定2級試験の合格基準80%以上、登録販売者試験の合格基準70%以上を達成できることを目標とする。
- ・医薬品に必要な法的知識を習得理解し、薬事関係法規を守って販売や助言ができることを目指す。

※この科目は医療機関での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前 期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後 期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者試験テキスト	時野 香里		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

1：1～2コマ オリエンテーション 2：3～4コマ 条文 医薬品の定義・分類 3：5～6コマ 医薬品のリスク区分、法定記載事項 4：7～8コマ 確認テストと解説 5：9～10コマ 医薬部外品、化粧品 保健機能食品 6：11～12コマ 医薬品販売業の許可 薬局 7：13～14コマ 医薬品販売業の許可 店舗・配置 8：15～16コマ 確認テストと解説 9：17～18コマ 区分に応じた販売従事者と情報提供 10：19～20コマ 医薬品の貯蔵、陳列掲示、特定販売 11：21～22コマ 購入の記録、法令遵守 広告・販売 12：23～24コマ 法令遵守監視指導 振り返り 13：25～26コマ 模擬試験 14：27～28コマ 定期試験 15：29～30コマ 解答週、まとめ	
---	--

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	
-------------------------------	--

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 薬学検定2級・登録販売者 >

修得目標

- ・薬学検定2級試験で合格基準80%以上、登録販売者試験70%以上の合格基準を目標とする。
- ・医薬品の添付文書や製品表示等の記載内容を理解し、的確な情報提供や相談対応を実現場で活用できるようにする。

※この科目は調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者試験テキスト	太田 和美		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 オリエンテーション
適正情報と安全対策の重要性
- 第2回 添付文書①構成、書式、記載事項
- 第3回 添付文書②使用上の注意、してはいけない
- 第4回 添付文書③相談すること、その他の注意
- 第5回 添付文書④用法用量、記載義務
- 第6回 製品表示
- 第7回 安全情報
- 第8回 購入者への情報提供
- 第9回 副作用報告制度と歴史
- 第10回 副作用報告方法と関連機関
- 第11回 健康被害の救済制度、PLセンター
- 第12回 過去に行われた対策、啓発活動
- 第13回 まとめ、テスト対策
- 第14回 定期試験
- 第15回 テスト解説・おさらい
(毎週、各項目ごとに試験対策問題をやります)

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 登録販売者 >

修得目標

・登録販売者試験合格基準70%以上の合格を目標とする。

※この科目はドラッグストアでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：60コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者過去問題集	谷口 郁代		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～4コマ ①医薬品に共通する特性と基本的な知識 まとめ・問題集
- 2：5～8コマ ①薬害の歴史 まとめ・問題集
- 3：9～12コマ ④薬事関連法規・制度
まとめ・問題集
- 4：13～16コマ ④薬事関連法規・制度
まとめ・問題集
- 5：17～20コマ ④薬事関連法規・制度
まとめ・問題集
- 6：21～24コマ ⑤医薬品の適正使用・安全対策
まとめ・問題集
- 7：25～28コマ ⑤医薬品の適正使用・安全対策
まとめ・問題集
- 8：29～32コマ ⑤医薬品の適正使用・安全対策
まとめ・問題集
- 9：33～36コマ ③主な医薬品とその作用
まとめ・問題集
- 10：37～40コマ ③主な医薬品とその作用
まとめ・問題集
- 11：41～44コマ ③主な医薬品とその作用
まとめ・問題集
- 12：45～48コマ 模擬試験（全科目より出題）
- 13：49～52コマ 模擬試験
- 14：53～56コマ 模擬試験・定期試験
- 15：57～60コマ 定期試験解答・まとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 登録販売者 >

修得目標

・登録販売者試験内容に関連した生理学を中心に合格基準70%以上の合格を目標とする。

※この科目はドラッグストアでの実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・登録販売者過去問題集	谷口 郁代		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

1：1～2コマ 人体の構造（細胞・組織・器官） 2：3～4コマ 消化器系（口腔・咽頭・食道・胃） 3：5～6コマ 消化器系（小腸・分泌物と消化酵素） 4：7～8コマ 消化器系（膵臓。胆嚢・肝臓） 5：9～10コマ 消化器系（大腸・肛門・消化器系疾患） 6：11～12コマ 呼吸器系（気道・鼻腔・咽頭・喉頭・気管・気管支・肺・ガス交換） 7：13～14コマ 循環器系（心臓・血管・血漿） 8：15～16コマ 循環器系（血球・血小板・リンパ系） 9：17～18コマ 泌尿器系（ネフロン・腎臓・尿路・膀胱） 10：19～20コマ 感覚器系（眼球・眼機能・鼻腔・耳・聴覚・平衡器官） 11：21～22コマ 外皮系（皮膚構造・汗腺・毛球） 骨格系（骨の構造、機能、組成） 12：23～24コマ 筋組織（筋肉の種類・骨格筋と腱） 13：25～26コマ 脳神経系（中枢と脳・自律神経） 14：27～28コマ 定期試験 15：29～30コマ 定期試験解答・まとめ	
--	--

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

定期試験+平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	
-------------------------------	--

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 登録販売者 >

修得目標

・登録販売者試験内容に関連した薬理学を中心に合格基準70%以上の合格を目標とする。

※この科目は調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
<ul style="list-style-type: none"> 登録販売者試験テキスト 登録販売者過去問題集 	岡野 祐規子		

授 業 進 行 計 画	授 業 進 行 計 画
-------------	-------------

<p>1：1～2コマ 薬の吸収</p> <p>2：3～4コマ 薬の代謝と排泄</p> <p>3：5～6コマ 薬の体内動態</p> <p>4：7～8コマ 薬の剤型</p> <p>5：9～10コマ 副作用（全身的に現れる副作用①）</p> <p>6：11～12コマ 副作用（全身的に現れる副作用②）</p> <p>7：13～14コマ 副作用（精神神経系に現れる副作用）</p> <p>8：15～16コマ 副作用（消化器系に現れる副作用）</p> <p>9：17～18コマ 副作用（呼吸器系に現れる副作用）</p> <p>10：19～20コマ 副作用（循環器系に現れる副作用）</p> <p>11：21～22コマ 副作用（泌尿器系に現れる副作用）</p> <p>12：23～24コマ 副作用（感覚器系に現れる副作用）</p> <p>13：25～26コマ 副作用（皮膚に現れる副作用）</p> <p>14：27～28コマ 定期試験</p> <p>15：29～30コマ 解答</p>	
--	--

成 績 評 価 方 法	成 績 評 価 方 法
-------------	-------------

<p>定期試験+平常点（小テスト、授業態度）</p> <p>（±10点）</p>	
--	--

くすり学科2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

- ・医薬品や医薬部外品を中心に、登録販売者として多くの商品知識を身に付け理解を深める

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	後学期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）
-------------------------	---------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		症状と成分でわかるOTC薬	谷口 郁代

授業進行計画

授業進行計画

- | | |
|--|---|
| | 1：1～2コマ 医薬品販売に関する基礎知識
2：3～4コマ 解熱鎮痛薬（痛みの原因・頭痛の種類）
3：5～6コマ かぜ薬（かぜの症状・インフルエンザとの違い）
4：7～8コマ 鎮咳去痰薬（咳・痰・喘息・COPD）
5：9～10コマ 乗り物酔い防止薬（症状・メニエール）
6：11～12コマ 胃腸薬（胃腸のはたらき・主なトラブル）
7：13～14コマ 便秘薬（便秘の種類とその原因）
8：15～16コマ 痔の薬（痔の3タイプ・おしりの構造）
9：17～18コマ 鼻炎用薬（内服/点鼻・アレルギーについて）
10：19～20コマ 点眼薬（目のトラブル・点眼薬の種類）
11：21～22コマ 水虫薬（分類と症状・主な原因）
12：23～24コマ 外用消炎鎮痛薬（筋肉の痛み・関節の痛み）
13：25～26コマ 定期試験
14：27～28コマ 定期試験解答・まとめ |
|--|---|

成績評価方法

成績評価方法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

・設問やロールプレイングを通し、OTC販売時のポイントや製品選択のためのコミュニケーションを身に付ける

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後学期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		症状と成分でわかるOTC薬	谷口 郁代

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1 : 1~2コマ | 医薬品の選択とセルフメディケーションについて |
| 2 : 3~4コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（解熱鎮痛薬） |
| 3 : 5~6コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（かぜ薬） |
| 4 : 7~8コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（鎮咳去痰薬） |
| 5 : 9~10コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（乗り物酔い防止薬） |
| 6 : 11~12コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（胃腸薬） |
| 7 : 13~14コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（便秘薬）（痔の薬） |
| 8 : 15~16コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（鼻炎用薬） |
| 9 : 17~18コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（点眼薬） |
| 10 : 19~20コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（湿疹・皮膚炎の薬） |
| 11 : 21~22コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（水虫薬） |
| 12 : 23~24コマ | 販売のポイント・ロールプレイング（外用消炎鎮痛薬） |
| 13 : 25~26コマ | 定期試験 |
| 14 : 27~28コマ | 定期試験解答・まとめ |

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・印象の良い社会人としての電話対応スキルを習得する
- ・様々なシチュエーションに対し、臨機応変でスムーズな電話対応ができる技術を身に付ける。

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
ゼロから教えて電話対応 オリジナルプリント	大野 陽子		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 オリエンテーション
- 第2回 電話対応 基本振り返り
- 第3回 電話対応 フレーズ練習
- 第4回 電話対応 クレーム対応の基本
第5回 電話対応 クレーム対応の基本
- 第6回 電話対応 クレーム対応の応用
第7回 電話対応 クレーム対応の応用
第8回 電話対応 クレーム対応の応用
第9回 電話対応 クレーム対応の応用
(こちら側の落ち度、商品の欠陥など)
- 第10回 電話対応 クレーム対応の応用
第11回 電話対応 クレーム対応の応用
(お客様の勘違い、クーリングオフの適応など)
- 第12回 電話対応 総まとめ
第13回 電話対応 総まとめ
- 第14回 定期試験問題練習
第15回 解答・まとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生			
目標取得資格名 <サービス接遇検定2級>			
修得目標 ・サービス接遇検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。 ・1年次の復習を含め、検定への対策授業を行う。			
前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		サービス接遇検定2級公式テキスト	金子 奈津子
授業進行計画		授業進行計画	
		1：1～2コマ サービス接遇検定2級対策① （サービススタッフの資質、専門知識） 2：3～4コマ サービス接遇検定2級対策② （専門知識、一般知識） 3：5～6コマ サービス接遇検定2級対策③ （対人技能） 4：7～8コマ サービス接遇検定2級対策④ （実務技能） 5：9～10コマ 検定振返り、一般知識（社会常識） 6：11～12コマ 一般知識（社会常識） 7：13～14コマ 対人技能（敬語、言葉遣い） 8：15～16コマ 対人技能（応対） 9：17～18コマ 実務技能（ビジネス実務マナー） 10：19～20コマ 実務技能（ビジネス実務マナー） 11：21～22コマ サービス接遇検定準1級① （実技練習） 12：23～24コマ サービス接遇検定準1級② （実技練習） 13：25～26コマ 定期試験、実務技能 （文書の書き方・伝え方） 14：27～28コマ 定期試験解答、まとめ	
成績評価方法		成績評価方法	
		定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	

くすり学科2年生（医療事務学科と合同）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・心理学とは何かを理解し、医療従事者として患者様の心出来る限り寄り添える心理を理解する
- ・社会人として現場で活躍する為に、自己分析等から自分の見つめ直しを行う

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業 分）	後期/授業予定コマ数： 30コマ（1授業45分）
-----------------------	--------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・なし	市村 喜己枝

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|--|---|
| | <p>1：1～2コマ オリエンテーション
心理学概論（心理学とは）</p> <p>2：3～4コマ 心の構造論（私達の心とは）</p> <p>3：5～6コマ 自己分析①（性格とは）</p> <p>4：7～8コマ 自己分析②
（自己理解と他者理解：価値観とは）</p> <p>5：9～10コマ 自己分析③（自分のコミュニケーションスタイルとは）</p> <p>6：11～12コマ 社会心理学（社会と個人の関係）</p> <p>7：13～14コマ ストレスマネジメント
（自分のストレスパターンを理解）</p> <p>8：15～16コマ ストレスマネジメント
（ストレス対処方・認知の歪みとは）</p> <p>9：17～18コマ カウンセリングマインド
（患者様の心理・受容と共感的態度とは）</p> <p>10：19～20コマ 5つの感情（感情とは何か）</p> <p>11：21～22コマ ジェネレーション心理学
（時代背景と各世代の特徴）</p> <p>12：23～24コマ 発達心理学
（人の心は、どのように成長するのか）</p> <p>13：25～26コマ アサーション（相互尊重の自己表現）/復習</p> <p>14：27～28コマ 試験/アサーション（相互尊重の自己表現）</p> <p>15：29～30コマ 試験解答、まとめ</p> |
|--|---|

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

	<p>定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）</p>
--	---------------------------------------

くすり学科2年生

目標取得資格名 <なし>

修得目標

- ・北海道を訪れる観光客の多くが中国の方のため、中国語で接客をできるようにする
- ・ドラッグストアで実際に使われている単語についての知識や発音を学ぶ

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	後学期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）
-------------------------	---------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		日中いぶこみ広場	王 寧

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1 : 1~2コマ	発音（声調）・あいさつ①
2 : 3~4コマ	発音（母音）・あいさつ②
3 : 5~6コマ	発音（子音①）
4 : 7~8コマ	発音（子音②）
5 : 9~10コマ	発音（鼻音）
6 : 11~12コマ	自己紹介の仕方
7 : 13~14コマ	発音の復習・小テスト
8 : 15~16コマ	基本の接客用語
9 : 17~18コマ	商品の案内①
10 : 19~20コマ	商品の案内②
11 : 21~22コマ	販売の会話①
12 : 23~24コマ	販売の会話②
13 : 25~26コマ	筆記試験と復習
14 : 27~28コマ	試験の解答と全体のまとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生

目標取得資格名 < 全国手話検定4・5級 >

修得目標

- ・聴覚障害者の言語である「手話」の基本を学ぶ。また聴覚障害についても学び、手話との関連を理解する。
- ・医療機関での聴覚障害者の患者様の心理を知り、応対など現場で活かすことのできる手話を習得する。

前 期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後 期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
さっぽろの手話	若浜 ひろ子	さっぽろの手話	若浜 ひろ子

授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1回	前期授業の説明と注意事項 理論：聴覚障害の基礎知識Ⅰ	第1回	後期授業の説明と注意事項 復習：自己紹介のまとめ
第2回	理論：聴覚障害の基礎知識Ⅱ 身振りで伝えてみましょう	第2回	時に関する手話Ⅰ
第3回	挨拶・自己紹介の手話、指文字	第3回	時に関する手話Ⅱ
第4回	家族の手話表現	第4回	時に関する手話Ⅲ
第5回	DVD鑑賞・聴覚障害者の生活を考える	第5回	理論：聴覚障害の基礎知識Ⅰ 時に関する手話：まとめ
第6回	理論：聴覚障害の基礎知識Ⅲ 自己紹介、まとめⅠ	第6回	疑問詞を使って会話表現Ⅰ
第7回	数の手話	第7回	疑問詞を使って会話表現Ⅱ 薬局・医療用語の手話表現
第8回	趣味の手話 医療に関する手話表現・会話Ⅰ	第8回	小テスト：読み取り 会話練習
第9回	復習：まとめ 指文字練習	第9回	医療現場での会話表現 理論：聴覚障害の基礎知識Ⅱ
第10回	仕事の手話Ⅰ	第10回	受付・接客対応例文Ⅰ
第11回	小テスト：読み取り 仕事の手話Ⅱ	第11回	受付・接客対応例文Ⅱ
第12回	医療に関する手話表現・会話Ⅱ	第12回	定期試験に向けての事前練習
第13回	地名の手話	第13回	定期試験：実技
第14回	定期試験：筆記	第14回	定期試験：小論文
第15回	試験結果解説、まとめ	第15回	試験結果解説、まとめ
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験（筆記）＋ 平常点（小テスト、授業態度）		定期試験（小論文、実技）＋ 平常点（小テスト、授業態度）	

くすり学科2年生

目標取得資格名 < なし >

修得目標

企業に興味を持ってもらえる個性的な履歴書を作成させる。
面接時に自分の良さをアピールできる人材に育てる。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
オリジナルプリント	巽 宏友	オリジナルプリント	巽 宏友

授 業 進 行 計 画

<p>1：1～2コマ 前年度状況説明、今年度の就活について インターン実習振り返り 就職調書の記入（ドラ）自己分析</p> <p>2：3～4コマ 求人の種類、受験までの流れについて 効率的な志望動機の考え方について 履歴書作成準備①（ドラ）アピール対策</p> <p>3：5～6コマ 今後の心構えについて 履歴書作成準備②</p> <p>4：7～8コマ 面接準備①</p> <p>5：9～10コマ 面接準備②</p> <p>6：11～12コマ 面接準備③</p> <p>7：13～14コマ 面接準備④</p> <p>8：15～16コマ 過去の内定辞退者状況について</p> <p>9：17～18コマ 年金について</p> <p>10：19～20コマ 面接準備⑤</p> <p>11：21～22コマ OG講話</p> <p>12：23～24コマ 働く上での各種ルールについて</p> <p>13：25～26コマ 業界の仕事内容、気遣いについて</p> <p>14：27～28コマ 面接時アピールポイントについて</p> <p>15：29～30コマ 就職面談</p>	<p>1週目</p> <p>2週目</p> <p>3週目</p> <p>4週目</p> <p>5週目</p> <p>6週目</p> <p>7週目</p> <p>8週目</p> <p>9週目</p> <p>10週目</p> <p>11週目</p> <p>12週目</p> <p>13週目</p> <p>14週目</p> <p>15週目</p>	<p>面接指導を、個々の能力や 進行状況を見ながら実施</p>
---	--	-------------------------------------

成 績 評 価 方 法

・80%以上の出席で単位修得とする。

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < 薬学検定2級 >

修得目標

- ・薬学検定2級試験（D分野）で合格基準80%以上の合格を目標とする。
 - ・実際の医療現場で使用される医薬品の作用や効果（効能）、副作用、使用上の注意等の知識を習得し、実現場で活用できるようにする。
- ※この科目は調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
薬学検定試験2級対策 オリジナルプリント	岡野 祐規子		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1：1～2コマ	これまでの振り返り		
2：3～4コマ	薬学検定2級対策 過去問		
3：5～6コマ	〃		
4：7～8コマ	〃		
5：9～10コマ	〃		
6：11～12コマ	〃		
7：13～14コマ	〃		
8：15～16コマ	よく使われる医療用医薬品 ～抗菌剤、抗ウイルス剤		
9：17～18コマ	〃 ～鎮痛剤、風邪薬		
10：19～20コマ	〃 ～生活習慣病治療薬		
11：21～22コマ	〃 ～睡眠薬 抗精神病薬		
12：23～24コマ	〃 ～胃薬、整腸剤、下剤		
13：25～26コマ	〃 ～婦人科薬		
14：27～28コマ	定期試験		
15：29～30コマ	解答		

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < 日本語ワープロ検定・表計算検定・デザイン検定 上級 >

修得目標

・パソコン等を日常的に使う時代に合わせ、各検定準1級以上の上級取得を目指す

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルテキスト	福田 有花		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ 日本語ワープロ検定 上級練習
 2：3～4コマ デザイン検定 上級練習
 3：5～6コマ 表計算検定 上級練習
 4：7～8コマ 日本語ワープロ検定・表計算検定・
 デザイン検定 上級練習
 5：9～10コマ //
 6：11～12コマ //
 7：13～14コマ //
 8：15～16コマ //
 9：17～18コマ //
 10：19～20コマ //
 11：21～22コマ //
 12：23～24コマ 7月12日検定対策
 13：25～26コマ デザイン応用問題
 14：27～28コマ 前期試験
 15：29～30コマ 前期試験講評

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
 （±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

・就職面接での姿勢や、医療機関や調剤薬局の事務員・アシスタントとしてふさわしい立ち居振る舞いを学び、実務で活かせるようにする

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・オリジナルプリント	正木 庸子		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 スタイルアップマナーについてと
第一印象チェック/人の印象や業種別好印象
- 第2回 医療従事者に求められる印象について
- 第3回 基本の姿勢/立ち方・座り方立ち姿
- 第4回 お辞儀の種類、使い分け、きれいなお辞儀
- 第5回 お辞儀おさらい / 表情、顔体操
- 第6回 敬語 / 言葉遣いや言い回し
- 第7回 好印象な挨拶 / 発声、滑舌
- 第8回 自己紹介について
- 第9回 入退室の仕方
- 第10回 入室→自己紹介→退室
- 第11回 名刺の取り扱い、様々な所作
- 第12回 基本の受付対応
- 第13回 受付対応
- 第14回 定期テスト（実技）
- 第15回 模範解説 / 総括

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・保険調剤薬局で行う調剤報酬の全体像をつかみ、調剤報酬請求事務の必要性・重要性の理解を深める。
 - ・保険調剤薬局でのレセプト作成がスムーズに行えるよう、統括方法や様々な医療保険制度を調剤事務の観点から修得し、実務で活用できるようにする
- ※この科目は医療機関での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・調剤薬局事務講座 テキスト	池田 忍		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

1：1～2コマ オリエンテーション

2：3～4 レセプト作成の復習

3：5～6 特殊算定項目/在宅患者訪問薬剤管理指導

4：7～8 // /例題レセプト作成

5：9～10 // /隔日投与

6：11～12 // /漸減療法

7：13～14 // /その他の薬学管理料

8：15～16 // /例題レセプト作成

9：17～18 労災、自賠責保険の説明

10：19～20 // /例題レセプト作成

11：21～22 公費負担医療/生活保護法

12：23～24 // /難病法、結核適正医療

13：25～26 // /障害者総合支援法

14：27～28 // /小児慢性、総括、
定期試験

15：29～30 試験解答

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・調剤事務で修得した算定の基礎を元に、調剤薬局で使用するコンピューターの入力方法及び算定方法を学び、実現場で活用できるようにする。

※この科目は医療機関での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）		後期/授業予定コマ数：15コマ（1授業45分）	
使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
<ul style="list-style-type: none"> ・調剤問題集 ・調剤薬局事務講座テキスト 	池田 忍	<ul style="list-style-type: none"> ・調剤薬局事務講座テキスト 入力問題集、その他 	池田 忍
授 業 進 行 計 画		授 業 進 行 計 画	
第1回 基本的操作について(新患登録、医療機関登録) 第2回 処方箋入力(基本項目、内服薬入力) 第3回 処方箋入力(基本項目、頓服薬、外用薬、内滴薬、注射薬入力) 第4回 処方箋入力(薬剤の特性による加算入力) 第5回 処方箋入力(調剤方法による加算入力) 第6回 処方箋入力(一包化加算の入力) 第7回 処方箋入力(時間外等加算の入力) 第8回 処方箋入力(同日、同医療機関他科処方箋受付の入力) 第9回 処方箋入力(同日、別医療機関受付の入力) 第10回 処方箋入力(同月受付2回以上の入力)(薬剤のD0入力について) 第11回 処方箋入力(薬学管理科の入力)(かかりつけ薬剤師指導料入力) 第12回 前期定期試験対策問題の入力 第13回 “ 第14回 定期試験 第15回 定期試験解答		第1回 オリエンテーション、薬剤服用歴の入力 第2回 処方せん入力(湯薬、浸煎薬入力) 第3回 処方せん入力(分割調剤) 第4回 処方せん入力(漸減療法、隔日投与) 第5回 処方せん入力(その他の薬学管理料) 第6回 処方せん入力(在宅患者訪問薬剤管理指導) 第7回 処方せん入力(公費負担医療、感染症法)結核患者の適正医療) 第8回 処方せん入力(公費負担医療、難病法) 第9回 処方せん入力(公費負担医療、障害者総合支援法15,16) 第10回 処方せん入力(公費負担医療、障害者総合支援法21) 第11回 処方せん入力(小児慢性特定疾患)(生活保護法、地方公費) 第12回 後期定期試験対策問題 第13回 “ 第14回 定期試験 第15回 定期試験解答	
成 績 評 価 方 法		成 績 評 価 方 法	
定期試験+平常点(授業態度) (±10点)		定期試験+平常点(授業態度) (±10点)	

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

※医療事務学科・調剤薬局事務コースと合同

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・院内薬局や調剤薬局で必要とされるアシスタントとしての基本的な業務を習得する。
習得した技術を用いて実務で活用できるようにする。

※この科目は院内薬局・調剤薬局での実務経験のある教員が実践的教育を行っています。

前 期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）	後 期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）
--------------------------	-----------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
・なし	時野 香里		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|---|--|
| <p>1：1～2コマ オリエンテーション</p> <p>2：3～4コマ 機器、道具の種類と使用法と注意点</p> <p>3：5～6コマ 手洗い方法 滅菌 消毒とは</p> <p>4：7～8コマ 調剤の流れを知ろう（問診票・薬袋の書き方）</p> <p>5：9～10コマ 計数調剤①（錠剤、カプセル剤）</p> <p>6：11～12コマ 計数調剤②（錠剤、カプセル剤）
ピッキングと薬袋作成</p> <p>7：13～14コマ 分包①（錠剤、カプセル剤・散剤の一包化）</p> <p>8：15～16コマ 分包②（錠剤、カプセル剤・散剤の一包化）</p> <p>9：17～18コマ 自家製剤の調剤（半錠、粉碎、分包）</p> <p>10：19～20コマ 内用液剤の調剤</p> <p>11：21～22コマ 軟膏の調剤（秤量、混和、充填）</p> <p>12：23～24コマ バイタルサイン（血圧測定など）</p> <p>13：25～26コマ 薬物崩壊試験</p> <p>14：27～28コマ 定期試験</p> <p>15：29～30コマ 解答週、まとめ</p> | |
|---|--|

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	
-------------------------------	--

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・院内薬局や調剤薬局に必要な基本的なマネジメントスキルを習得し、実務で活用できるようにする。

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	後学期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）
-------------------------	---------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・なし	太田 和美

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|--|--|
| | <p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 調剤薬局の現状、法改正/
ファーマシーテクニシャンと
メディカルパートナー</p> <p>第3回 服薬指導と薬歴管理</p> <p>第4回 POSとSOAP</p> <p>第5回 調剤過誤防止と疑義照会</p> <p>第6回 ジェネリック医薬品の課題と問題点</p> <p>第7回 お薬手帳の重要性</p> <p>第8回 服薬の工夫の提案～小児編</p> <p>第9回 服薬の工夫の提案～高齢者・嚥下困難者編</p> <p>第10回 ファーマシューティカルコミュニケーション</p> <p>第11回 フィジカルアセスメント・在宅医療</p> <p>第12回 地域医療～多職種連携</p> <p>第13回 認知症の人との向き合い方</p> <p>第14回 定期試験</p> <p>第15回 テスト解説・おさらい</p> |
|--|--|

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

	<p>定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）</p>
--	---------------------------------------

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）医療事務学科と合同

目標取得資格名 < なし >

修得目標

・調剤薬局やドラッグストアで扱う高齢者向けの用品の使用方法を知り、その知識で商品を紹介し、お客様へのサービス向上を図れるようになる

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数：28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・なし	木村 聖美

授業進行計画

授業進行計画

- 1：1～2コマ オリエンテーション
- 2：3～4コマ 車イスの介助
- 3：5～6コマ 車イスの介助
- 4：7～8コマ 車イスの介助（外出）
- 5：9～10コマ ベッドメイキング
- 6：11～12コマ 移動の介助（起き上がり、立ち上がり）
- 7：13～14コマ 移動の介助（歩行）
- 8：15～16コマ 移動の介助（移乗）
- 9：17～18コマ 衣服の着脱の介助
- 10：19～20コマ 食事の介助
- 11：21～22コマ 排泄の介助
- 12：23～24コマ 認知症について
- 13：25～26コマ 定期試験
- 14：27～28コマ 定期試験解答・解説

成績評価方法

成績評価方法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）医療事務学科と合同

目標取得資格名 < 無し >

修得目標

- ・医療機関を訪れる外国人の方（患者や見舞客等）の受付、案内、会計をする際の英会話を身に付ける
- ・身体や臓器等、英語表記で記載されているカルテの内容を、読み取れる知識を習得する

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		講師オリジナルテキスト	富田 亜矢

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 医療英語の概要
- 第2回 受付での英会話（総合案内）
- 第3回 ボキャブラリー（診療科名、職名等）
- 第4回 受付での英会話（個人病院）
- 第5回 受付での英会話（自費払い、払い戻し等）
- 第6回 受付シミュレーション（受付編）
- 第7回 症状を尋ねる英会話
- 第8回 ボキャブラリー（身体各部、臓器等）
- 第9回 受付シミュレーション（診察室編）
- 第10回 ボキャブラリー（主な病名、施設名）
- 第11回 道案内での英会話
- 第12回 会計、再来予約の英会話
- 第13回 受付シミュレーション（会計編）
薬に関する英語、薬局での英会話
- 第14回 定期試験
- 第15回 試験結果解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 < なし >

修得目標

- ・主な漢方薬について学び、調剤薬局等で勤務する上で必要な基本的知識を身に付ける

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		<ul style="list-style-type: none"> ・登録販売者試験テキスト ・漢方検定テキスト 	谷口 郁代

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 オリエンテーション・漢方の概念
- 第2回 漢方の概念
- 第3回 服薬指導のための基礎知識
- 第4回 //
- 第5回 //
- 第6回 //
- 第7回 漢方治療と服薬指導
- 第8回 //
- 第9回 //
- 第10回 //
- 第11回 主要漢方薬の効能・効果
- 第12回 //
- 第13回 //
- 第14回 定期試験
- 第15回 定期試験解答・まとめ

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）

目標取得資格名 <なし>

修得目標

・医療機関・調剤薬局等における様々な受診ケースに対応できるよう、窓口対応で求められる接客技術とマナーを身につけ、実務で活用できるようにする

前期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数：コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・オリジナルテキスト

大金 真理子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

第1回（1～2コマ）オリエンテーション
受付スタッフに求められるスキルと基本姿勢
（挨拶、身だしなみ、言葉遣い、態度）守秘義務について

第2回（3～4コマ）指示の受け方と確認・連絡・報告
（カクレンボウ）
定型業務と非定型業務について

第3回（5～6コマ）注意・叱責の受け方（ハラスメント
の定義と代表的種類）アンガーマネジメント

第4回（7～8コマ）患者コミュニケーション法
初診患者・通院中患者・障がいのある患者・高齢者
・外国人とのコミュニケーション

第5回（9～10コマ）受付シミュレーション①

第6回（11～12コマ）受付シミュレーション②

第7回（13～14コマ）受付シミュレーション③

第8回（15～16コマ）受付シミュレーション④

第9回（17～18コマ）受付シミュレーション⑤

第10回（19～20コマ）受付シミュレーション⑥

第11回（21～22コマ）会計シミュレーション①

第12回（23～24コマ）会計シミュレーション②

第13回（25～26コマ）窓口対応の振り返り

第14回（27～28コマ）前期定期試験

第15回（29～30コマ）定期試験の解答と解説、総括

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）（±10点）

くすり学科2年生（薬剤師アシスタントコース）医療事務学科と合同

目標取得資格名 <なし>

修得目標

・医療機関・調剤薬局における様々な受診ケースに対応できるよう、窓口対応の技術を身につけ、実務で活用できるようにする

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・オリジナルテキスト	加藤 茜

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ 接遇用語と保険制度振り返り
 2：3～4コマ 受付シミュレーション①
 3：5～6コマ 受付シミュレーション②
 4：7～8コマ 受付シミュレーション③
 5：9～10コマ 受付シミュレーション④
 6：11～12コマ 受付シミュレーション⑤
 7：13～14コマ 受付シミュレーション⑥
 8：15～16コマ 会計シミュレーション①
 9：17～18コマ 会計シミュレーション②
 10：19～20コマ 会計シミュレーション③
 11：21～22コマ 窓口対応まとめ
 12：23～24コマ 試験対策
 13：25～26コマ 定期試験
 14：27～28コマ 定期試験解答・解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
 （±10点）

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 < 販売士検定2級 >

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・流通小売業の基本的知識から商業集積までの知識を習得し、流通管理を実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）	後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）
------------------------	--------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・販売士2級テキスト	小林 良治

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|--|---|
| | 第1回 ガイダンス
第2回 流通と小売業
小売業態変化に関する理論仮説
第3回 世界の小売業の動向
組織形態別小売業の運営特性
第4回 チェーンストアの目的と使命
チェーンストアにおける組織・運営体制
第5回 ローコストオペレーション
RCチェーンの運営特性
第6回 VCチェーンの運営特性
FCチェーンの運営特性
第7回 COOPチェーンの運営特性
専門店の運営特性
第8回 百貨店の運営特性
第9回 SMの運営特性
第10回 DgSの運営特性
第11回 SuCのの運営特性
第12回 CVSの運営特性
第13回 HCの運営特性 GMSの運営特性
第14回 定期試験
第15回 試験結果解説 |
|--|---|

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

	定期試験+平常点（小テスト、授業態度） （±10点）
--	-------------------------------

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名<販売士検定2級>

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・3P・4P戦略を中心としたマーケティングミックス、商圈、市場調査、顧客戦略などを学習する。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・販売士2級テキスト

小林 良治

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 ガイダンス
第2回 リテールマーケティング戦略の考え方
第3回 プロダクト
ブランドの定義・分類・機能・PB
第4回 プライス（EDFP）
価格設定方式と特徴
価格競争に関する法規制
第5回 商圈の設定
第6回 商圈調査の実施方法
出店立地の選定方法と出店手続き
第7回 出店戦略の立案と方法
立地の分類・戦略の方法
第8回 市場調査の方法と進め方
市場調査の概要
第9回 市場実査の方法
第10回 来店促進策（Pull戦略）
広告計画の立案プロセス
マス媒体広告の種類と特性
第11回 インストアプロモーション（Push）の特性
人的販売、非人的販売
第12回 インストアマーチャンダイジング（Put）戦略
スペースマネジメント
第13回 インバウンド観光
観光ビジネスの特徴・3C分析
第13回 顧客中心主義の考え方
第14回 顧客戦略としてのCRM・FSPの展開
定期試験
第15回 試験結果解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験+平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 < 販売士検定2級 >

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・カテゴリー別商品化政策、利益管理、在庫管理、商品回転率など、実現場で活用できるようにする。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後期/授業予定コマ数： 15コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		・販売士2級テキスト	小林 良治

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 ガイダンス
 第2回 マーチャндаイジツグの戦略的展開
 商品計画の立案
 第3回 カテゴリー別商品計画の立案
 商品構成の原理原則
 第4回 販売計画の戦略的立案
 予算編成および利益計画の概要
 第5回 仕入計画の策定
 消費財の分類別再発注のポイント
 第6回 価格設定の方法
 プライスゾーンとプライスラインの設定
 第7回 値入に関する設定
 損益分岐点公式と練習問題
 第8回 棚割システムの活用方法
 商品管理の意義と方法
 第9回 商品回転率
 商品回転率の公式と練習問題
 第10回 POSシステムの活用方法
 商品コードの種類と概要
 第11回 小売業界の物流システムの取組
 店舗形態別の物流システムの取組状況
 第12回 総合型物流システムの展開
 需要予測・自動補充システム
 第13回 DCMの動向
 第14回 流通情報化インフラとしてのEDI
 定期試験
 第15回 試験結果解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
 （±10点）

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 <販売士検定2級>

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・ライフスタイルの変化に伴う顧客ニーズの多様化に対応できる、知識・スキルを学習する。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数： 14コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・販売士2級テキスト

小林 良治

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 ガイダンス
- 第2回 店舗運営サイクルの実践と管理
売上と利益向上のストアオペレーション
- 第3回 戦略的ディスプレイの概要
- 第4回 補充型陳列
補充型陳列の戦略的実践法
- 第5回 展示型陳列
VMDへの取り組み
- 第6回 作業割当の基本
ワークスケジューリングの重要性
作業割当表の作成
- 第7回 パートタイマー・アルバイトの活用方法
- 第8回 LSPの目的 LSPの定義
LSPの利用分野
- 第9回 LSPの開発ルーツと基本原則
LSPプログラムの活用による発注作業
- 第10回 人的販売の実践と管理
販売員の実践知識
- 第11回 顧客に満足を感じて頂くクロージング
金銭授受は細心の注意を払う
再度の来店を促す感謝のお見送り
- 第12回 金銭授受は細心の注意を払う
再度の来店を促す感謝のお見送り
- 第13回 要点復習
定期試験
- 第14回 試験結果解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名<販売士検定2級>

修得目標

- ・流通業界唯一の公的資格である販売士検定2級の合格基準70%以上の合格を目標とする。
- ・小売業の取引・仕入・販売の法知識、不正競争防止法、景品表示法、リスクマネジメントなどを学習する。

前期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）

後期/授業予定コマ数： 14コマ（1授業45分）

使用テキスト名

科目担当講師

使用テキスト名

科目担当講師

・販売士2級テキスト

小林 良治

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 第1回 ガイダダンス
第2回 取引の法知識。
第3回 仕入に関する法知識
第4回 販売に関する法知識
契約の諸原則、消費者契約法
第5回 小売業の販売責任
割賦販売法、特定商取引法
第6回 リスクマネジメント
不正競争防止法、景品表示法
第7回 店舗経営に必要な計算業務
在庫の効率化による粗利益の改善
第8回 損益計算書における利益の種類
広義・狭義の経営分析
第9回 主要な経営分析指標
第10回 雇用・就業動向と従業員管理
人材育成とリーダーシップのあり方
第11回 防犯・防災対策と店舗施設の保守
第12回 BCPの導入
第13回 店舗施設の衛生管理
定期試験
第14回 試験結果解説

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 <色彩活用パーソナルカラー検定3級>

修得目標

- ・色彩活用パーソナルカラー検定3級の合格基準となる問題の70%以上の合格を目標とする。
- ・色の基本的な知識とカラーアドバイスができるスキルを身につけ、実現場で活用できるようにする。

前学期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

後学期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）

使用テキスト名	使用テキスト名	使用テキスト名	科目担当講師
・パーソナルカラー検定 公式テキスト3級 新配色カード199c、 ワークペーパー	阿部 弘	パーソナルカラー検定 公式テキスト3級 新配色カード199c、 ワークペーパー	阿部 弘

授業進行計画	授業進行計画
--------	--------

1：4/12 1～2コマ 色彩学・パーソナルカラーについて	1：10/4 1～2コマ ドレーピングのテクニック
2：4/19 3～4コマ 光と色	2：10/11 3～4コマ ドレーピング・診断体験
3：4/26 5～6コマ 色の表示① 分類・三属性	3：10/18 5～6コマ 似合う色を取り入れる
4：5/10 7～8コマ 色の表示② PCCS	4：10/25 7～8コマ コラージュ1 説明・作成
5：5/17 9～10コマ 色の表示③ PCCS・トーン	5：11/1 9～10コマ コラージュ2 作成
6：5/24 11～12コマ 色彩調和① 色相配色	6：11/8 11～12コマ コラージュ3 作成
7：5/31 13～14コマ 色彩調和② トーン配色	7：11/15 13～14コマ 診断実技
8：6/7 15～16コマ 色彩調和③ グラデーション・アクセント	8：11/22 15～16コマ 検定対策まとめ
9：6/14 17～18コマ 色彩効果① 対比・同化	9：11/29 17～18コマ コラージュ4 作成
10：6/21 19～20コマ カラーユニバーサルデザイン	10：12/6 19～20コマ 配色技法・1
11：6/28 21～22コマ パーソナルカラーの基本と4グループ	11：12/13 21～22コマ 配色技法・2
12：7/5 23～24コマ 色のイメージを豊かにする	12：1/17 23～24コマ カラーイメージスケール
13：7/12 25～26コマ 似合う色の基準を知る・セルフチェック	13：1/24 25～26コマ 総復習
14：7/19 27～28コマ 定期試験	14：1/31 27～28コマ 定期試験
15：7/26 29～30コマ 総括、解答	15：2/7 29～30コマ 総括、解説

成績評価方法	成績評価方法
--------	--------

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度） （±10点）	レポート・（自分ブランディング） 提出物
-------------------------------	-------------------------

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 <なし>

修得目標

- ・化粧品を販売する上で必要な知識やカウンセリング技術を修得する

前学期/授業予定コマ数：30コマ（1授業45分）	後学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分）
--------------------------	------------------------------

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
オリジナルプリント	永田 沙希子		

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- | | |
|--|--|
| <p>1：1～2コマ カウンセリングとは
 カウンセリングの流れ、声かけの仕方</p> <p>2：3～4コマ カウンセリング時の言葉遣い</p> <p>3：5～6コマ 物の持ち方、見せ方、渡し方</p> <p>4：7～8コマ 化粧品、成分、肌タイプのおさらい</p> <p>5：9～10コマ 肌カウンセリングの仕方</p> <p>6：11～12コマ スキンケア商品の選び方①</p> <p>7：13～14コマ 商品の勧め方①</p> <p>8：15～16コマ 商品の勧め方②</p> <p>9：17～18コマ ファンデーションの選び方</p> <p>10：19～20コマ リーフレットを使ったカウンセリング</p> <p>11：21～22コマ プラス一品の勧め方</p> <p>12：23～24コマ カウンセリング→クロージング①</p> <p>13：25～26コマ カウンセリング→クロージング②</p> <p>14：27～28コマ 定期試験</p> <p>15：29～30コマ 試験結果解答</p> | |
|--|--|

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

<p>定期試験+平常点（小テスト、授業態度） （±10点）</p>	
---------------------------------------	--

くすり学科2年生（登録販売者コース）

目標取得資格名 <なし>

修得目標

・美容関係の商品を取り扱う上で必要なメイクアップ技術についての基礎知識を修得する

前学期/授業予定コマ数： コマ（1授業45分） 後学期/授業予定コマ数： 28コマ（1授業45分）

使用テキスト名	科目担当講師	使用テキスト名	科目担当講師
		オリジナルプリント	永田 沙希子

授 業 進 行 計 画

授 業 進 行 計 画

- 1：1～2コマ メイクブラシ、ツール、アイテム、メイク専門用語
- 2：3～4コマ メイクをする際のポイントと留意点
メイクシート活用、イメージ別メイク
- 3：5～6コマ 眉メイク（セルフ）
- 4：7～8コマ 眉メイク（タッチアップ）
- 5：9～10コマ アイカラー、アイライン、マスカラ
- 6：11～12コマ アイメイク（タッチアップ）
- 7：13～14コマ チーク、ハイライト、リップ（セルフ）
- 8：15～16コマ チーク、ハイライト（タッチアップ）
- 9：17～18コマ ベースメイクの基本タッチアップ
- 10：19～20コマ フルメイク
- 11：21～22コマ テーマに合わせたフルメイク①
- 12：23～24コマ テーマに合わせたフルメイク②
- 13：25～26コマ 定期試験
- 14：27～28コマ 試験結果解答

成 績 評 価 方 法

成 績 評 価 方 法

定期試験＋平常点（小テスト、授業態度）
（±10点）